

頑張れ、横だん子先生！



じゃあ今日はここまでね

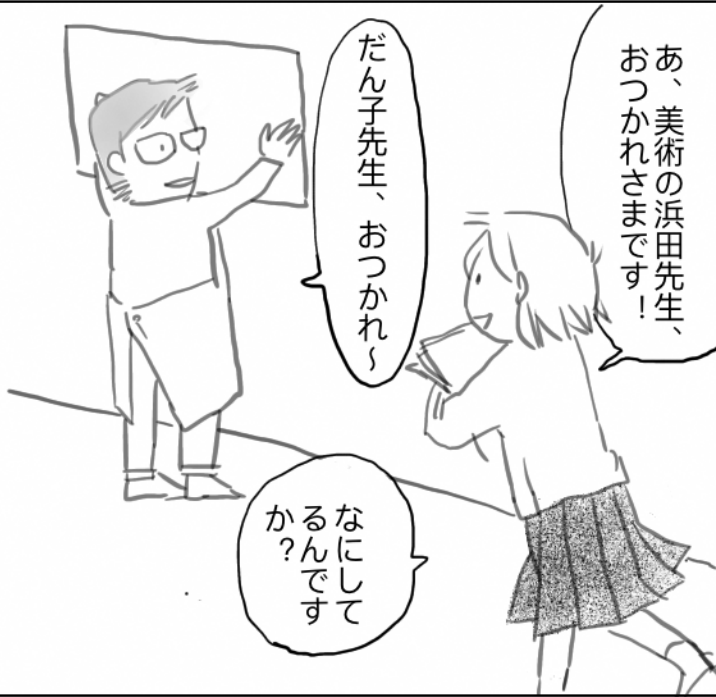
ありがとう
ごさいまは



トボトボ...

みんな一生懸命やってるけど、ただ鑑賞文を書くだけじゃない気がするんだよなあ...もっと自分ごととして捉えてほしいなあ...

あ、美術の浜田先生、おつかれさまです！



だん子先生、おつかれ

なにしてるんですか？

なるほどーッ



今度、この作品で鑑賞しようと思ってるんよね。

前の時間に自分が描いたことと関連させて授業で見ることで、自分が感じたことや考えたことがもっと深まるんよ。

へー...

表現で自分が描いたことと関連させて鑑賞すること、自分ごととして感じたこと、考えたりすることができるんだよね。

関連させるのは美術では大事なんだけど、他教科でも、学んだことって、活用しないと身につかないし、そういう仕掛けが授業って大事だよな。



はーッ

例えば、国語の時間で
考えたことを、他教科
で使う場面を設定した
ら・・・？



もしも子どもたちが、
他教科で学んだ知識や
方法を、すすんで、
別の場面で使えるよう
になれば、
本当に「身についた」
ってことにな
るのでは？



これを全教科で
見通しをもって
やれば・・・?!
どの教科も
他教科でやったことを
知って
使えていたら・・・?!



ありがとうございましたー！！

廊下はほろほろ

こうして見ると、
国語でやったことと
似たような単元が
結構あるかも。



フーフー...

美術の鑑賞と国語の鑑賞文と
か、
文字のデザインとか。

社会の歴史とか
時代背景を踏まえて考えると、
国語の単元も
深まりそうな感じがするな。

まずは、
全教科の
年間指導計画を
見なおしてみよう！

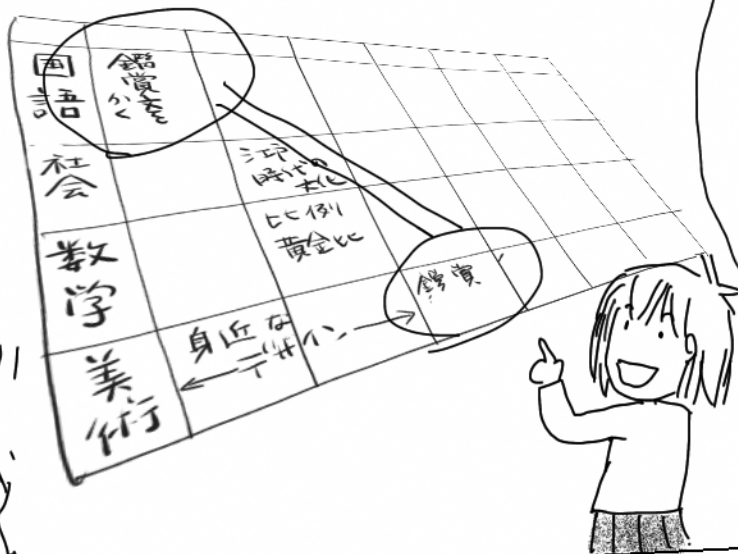


先生、さっきはダッシュで
帰って行ったけど、
どした??

先生のおかげで、
いいこと
思いついたんです！



こうやって、教科の単元や
題材を見ると、
関連している内容が
結構あるんですよ。



そうだね。
だから、他教科でやったことを
活かして、子供達が目の前の
学習に取り組んでいくことで、
本当に力がつくと思うんだよ。

子供の思考は、教科によって
分断されるものじゃない。
指導者が、別の教科でどんな
ことをやっているのか、
わかって授業をすると、
子供の力をうまく引き出せる
んじゃないかな。

理科の実験データ整理は、
数学で習った
やり方
を使って
みよう!

ですよね。
例えば、
美術で学んだ絵を
国語で鑑賞文を書く時に
活用してみる。
それだけでも、
いろんな気づきや感じたことを
活かして鑑賞文に向かうかもし
れませんね。

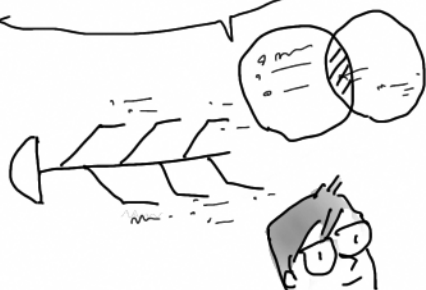
ただ教科書を読むよりも、
一度自分で考えたことだから、
自分ごととして
引き寄せて考えられる!

思考ツールや
学校図書館活用教育
とか
実は教科をまたいで
使っていることや、
行っていることが
ありますね。

いろんな教科でやると、
いろんな場面で
活用するようになる。
活用場面を増やして、
子供たちが意識して
学んだことを
身につけるようになる
といいよね。

ふふん

ですよー!!



でも難しさも感じます。

ホリ



やることに意義があるのはよくわかります。でも、中学校っていろんな教科があって、いろんな先生のやり方があるじゃないですか。

だから、なにを目指してやればいいのか行き詰まりそうで... 小学校なら、ずっと自分で授業するから、前の時間でやったことを生かすとか、やりやすいでしょうけど。



ふーん

小学校も大変よ?



だから、学校教育目標とか研究主題とかを活用するんだよ。学習指導要領にも「学習の基盤となる資質・能力」や「現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力」が例としてあげられているしね。

学校教育目標



目指す生徒像

国語 社会 数学 理科 音楽 美術

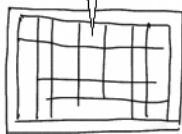


ほー



まずは、うちの学校の子供たちに付けたい力って何かをはっきりさせること。そして、カリキュラムを見なおしていくことだよ。

〇〇中カリキュラム



どことどこを、何と何を繋げばいいのか、明確にしていくといい。どの教科でも、他教科の学びを活用する場面や、共通して取り組むことをはっきりさせることだよ。



授業を考えていくことと、カリキュラムを考えていくことって、どっちもやらなくいと、うまくいかないんじゃないかな。

付けたい力って言われますけど... 言われることはわかります。でも、内容が繋がったら、十分だと思うんですけど!



ちがいの？

最終的には、資質・能力で繋がらないと!

子供たちが、いろんな場面で使えないと意味なくないかい? 生活の中で生きて働く力として活用してこそその力じゃないか!

先生 あっいひ



だったら、「国語と数学で同じ内容やったんだな」レベルじゃなくて、「国語で学んだことを、数学で使ってみよう」って、違う場面で活用できるように手立てを講じなきゃ！



解説しよう！



資質・能力とは、その教科や領域で目指す力のことである。

例えば、

- ・各教科等の枠組みを踏まえて育成を目指す資質・能力
- ・学習の基盤となる資質・能力（言語活動、情報活用能力、問題発見・解決能力など）
- ・現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力（健康・安全・食に関する力などがあげられる。）

ここで言う内容とは、授業での学習テーマや学習事項のことを示す。

わかりました！
なんか、方向性が見えてきました！



日々の取組の中で、時は流れ・・・

子供たち、変わりましたねえ

なんか、もっと考えることないか、追求するようになりましたね。



そうなんです。自分から求めて調べたり、国語の時間に美術の日本の伝統色をヒントに古文を解読したりするんですよ。

じゃあ、この後家庭科の授業にゲストで呼ばれるんで、行ってきます！

だん子先生、ますます頼もしくなっていくなあ。

おしまい！

